

Canon



imagePRESS
1135 III



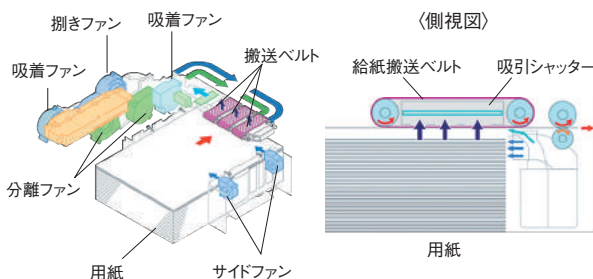
High reliability

[高信頼性]

全カセットにエアー給紙機構を採用。 高速でも安定した用紙搬送を実現

従来のゴムローラーによる給紙ではなく、エアーによる給紙機構をすべてのペーパーデッキに採用。圧着紙やラベル紙などのように密着しやすい用紙の重送を低減し、さまざまな用紙の高速かつ安定した搬送を実現します。

■ペーパーデッキ内部エアー給紙イメージ



用紙の重送が少なく、幅広い用紙にも対応。
安定した稼働を実現します。

重送検知機構とエスケープトレイで 重送発生時の自動リカバリーを実現

用紙搬送部に超音波センサーによる重送検知機構と自動エスケープ機能を搭載しました。重送による白紙混入を未然に防ぎ、仕上がりの検品作業を軽減。万が一、重送が発生した際にも、余分な用紙をエスケープトレイに排出して自動で印刷を再開します。

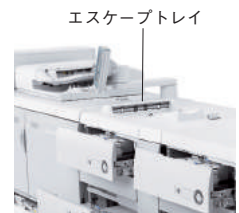
■重送検知イメージ

[通常搬送時] ←センサー発信部

センサー受信部が正常な振動を検知

[重送時] ←センサー発信部

センサー受信部が異常な振動
(重送時のわずかな紙の隙間)を検知

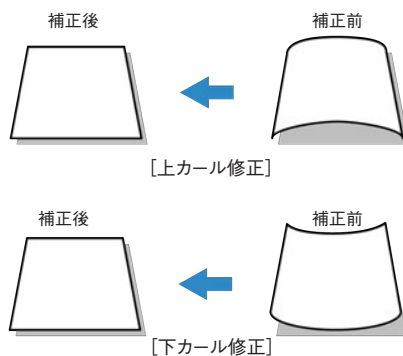


万が一の重送発生時も
自動リカバリーで連続稼働を実現します。

排紙時の用紙カールを 補正するデカーラー機構

トナー定着時の加圧による用紙のそりを矯正するデカーラー機構を本体に内蔵しました。用紙の種類に応じてカール補正量の調整が可能。排紙部や両面搬送路での紙づまりを低減し、出力物の品質向上に貢献します。

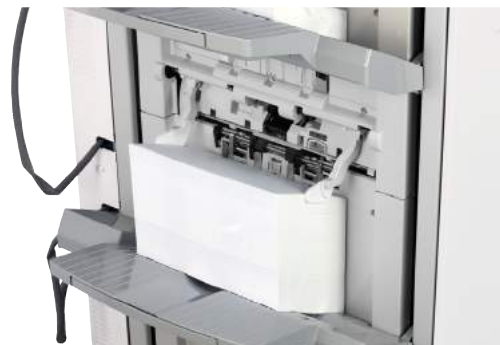
■カール補正イメージ



排紙部での紙づまりを軽減し、
安定した排紙積載を継続します。

フィニッシャーに搭載した ジョガーにより、排紙整列性が向上

用紙を揃えるためのジョガー機構をフィニッシャーの上下トレイに搭載しました。排紙時の整列性が向上し、紙の揃え直しなどの後処理の手間を軽減。帳票を大量に出力した後の後処理作業など、人的作業の効率アップに貢献します。



出力後の作業がスムーズに行えます。

Usability

[ユーザビリティ]

スムーズな操作と プリントパネル状況確認

10.4インチ大型カラー液晶タッチパネルを採用。明るく、見やすい、タッチパネルによる操作性の向上を実現しました。さらに、複数のコピー設定画面が同一画面上に表示される[クイック画面]で、各種設定もスムーズに。プリンタやジョブの状態をグラフィカルに表示する[システム状況画面]など、数々の機能を装備しています。



※クイック画面

視認性に優れ、直感的な操作が可能となります。

大容量トナー・回収トナーは 稼働中に交換可能

約69,000ページ*を印刷できる大容量トナーボトルを採用しました。さらにトナーバッファにより、稼働中でもトナーボトルと回収トナー容器の交換が行えます。

*A4サイズ印字率6%にて換算

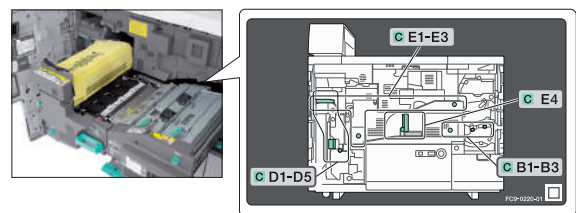


トナーボトル交換

トナー交換時にも中断することなく
印刷を継続できます。

簡単な紙づまり処理

紙づまりが発生した場合、本体操作パネルに紙づまり発生位置の箇所をリストで処理順に表示します。紙づまり処理を行う際は、パネル上に表示されたラベル番号に合わせて、実際にラベルが貼られている箇所を操作して処理。各機器の前カバーの裏には紙づまり処理操作箇所の位置を一覧して確認できる全体マップを貼付しています。



紙づまり発生時に効率よく処理でき、
ダウンタイムを軽減します。

自動階調補正

出力したテストパターンを読み込ませ、トナーの濃度を自動的に調整できる自動階調補正機能[フル補正*]に加え、リーダーレスで自動階調補正を行うことも可能です。リーダー部を使用せずに自動階調補正[クイック補正]を実現するため、業務の効率化につながります。

*フル補正にはカラーイメージリーダー・L1が必要です

安定した画像出力が可能となります。

用紙の残量確認

突然の用紙切れを防ぐため、紙の残量がひと目でわかるインジケータを装備しました。また、稼働中の給紙デッキはロック表示点灯と同時に開閉ロックされ、操作ミスを防止します。



インジケータ

効率的な用紙補給が可能となります。

For Print On Demand

[オンデマンド印刷]

高速出力で納期短縮

imagePRESS 1135Ⅲは、136枚/分(A4ヨコ)の連続プリントスピードを実現。ロングランのジョブも高速に処理することができます。

高速出力により高生産性を実現しています。

大量コピーやカラスキャンの高速化

カラー読み込みに対応した高速スキャナをオプションで準備。両面原稿を一度に読み込むことで、モノクロ200面/分*、カラー80面/分*の高速読み込みを実現。また、一度に300枚までの原稿を積載できるため、大量原稿のコピーやスキャン業務を高速に処理することができます。



カラーイメージリーダー・L1

*A4ヨコ、300dpiスキャン時

稼働中も用紙補給ができる 最大10,000枚の大容量給紙

従来のゴムローラーによる給紙ではなく、本体には2,000枚給紙できるエア給紙対応のカセットを搭載。2台まで連結可能なPODデッキ(4,000枚給紙可能)を2台連結することで最大10,000枚の給紙を実現します。最大7種類の用紙を同時にセット可能で、印刷中に給紙カセットの用紙がなくなっても、他のカセットに自動的に切り替えて連続印刷が行えます。

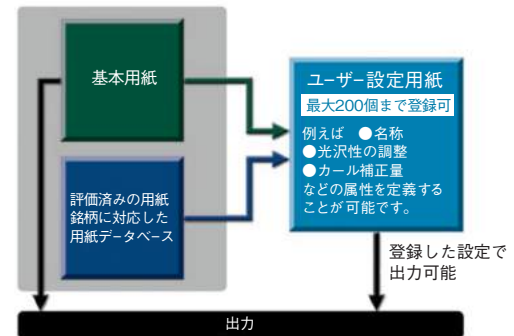


最大7種類の用紙をセット可能

大量出力時の用紙補給の手間を軽減します。

用紙特性に対応

用紙の特性に応じてプロセス制御を行う用紙設定システムを搭載。さまざまな紙種や坪量に合わせた最適な定着を実現します。



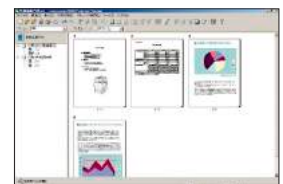
多様なサイズや紙厚のメディアに
きめ細かく対応します。

高精細な文字や細線

高品位な画像・文字および細線を精細に描写するレーザーสキャナユニットを搭載。拡散の少ない赤色4ビームレーザーを採用することで、高精細な画像書き込みを実現します。

オペレーターのニーズに応える効率的な編集

別売のimageWARE Prepress Manager Select を使えば、印刷物のページレイアウトをはじめ、さまざまな編集作業を、効率よく低コストで実現できます。



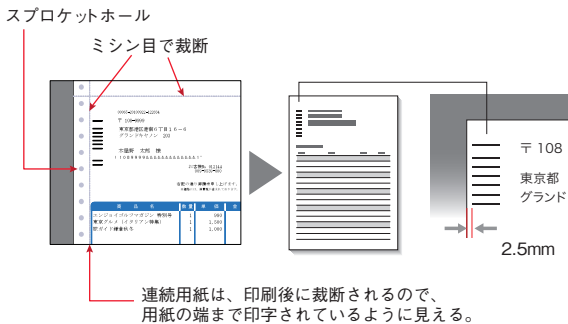
プリプレス作業の効率化に貢献します。

For System Printing

[基幹系モノクロ印刷]

広い印字領域で 微妙な位置の印字にも柔軟に対応

最大有効印字領域は、画像欠け幅の全周2.5mmの広さを
実現しました。用紙を広く使った帳票デザインが可能のほか、
余白が小さなプレプリント用紙などへの印刷時に有効です。



多様なプレプリント用紙を使用できます。

1台で10,000枚収容できる 大容量スタッカーは連続排紙が可能

紙揃え機能を搭載した台車付きスタッカーは10,000枚*を
収容可能。2連装着すると、最大20,000枚の連続排紙が
行えます。スタッカーに積載する量の設定値を指定する
こともできるため、箱詰め作業などの効率化を実現。さらに
印刷を止めることなく満載になった片側のトレイから用紙を
取り出し、台車で容易に運搬することが可能です。

*搬送方向に対して229mm以上のサイズの用紙は5,000枚

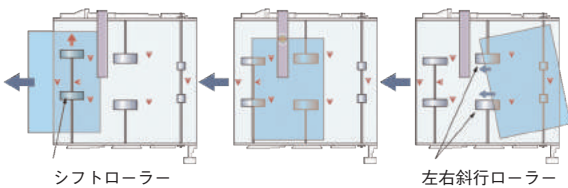


印刷を止めることなく、継続的に出力用紙を
後処理へ移行できます。

高精度アクティブ レジストレーション機構を搭載

印字直前に用紙の斜行や左右位置の補正を行う機構を
搭載し、高い印字位置精度を実現しました。プレプリント用紙
への印刷時などに見られる印字位置のズレを軽減するほか、
表裏見当精度の高い、両面印刷を実現します。

■ アクティブレジストレーション機構イメージ

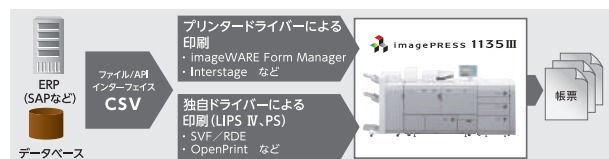


プレプリント用紙へも
安定した印字位置で印刷できます。

さまざまな出力環境に適応するマルチPDL

業務システムで広く採用されているページ記述言語 (PDL) の
LIPS IVとAdobe純正PostScript3の両方をサポート*。
Super Visual FormadeやInterstage、OpenPrintなど、さま
ざまな帳票システムから出力することができます。Windows
プリンタードライバーだけではなく、独自ドライバを採用して
いる帳票印刷にも対応。さらにホストコンピューターからの出力
にも対応できるようエミュレーションも幅広くカバーしています。

*LIPS/PSモデルの場合



さまざまな帳票システムからの印刷に対応できます。

システム連携	■ SVF/RDE  ウイングアーク1stの「SVF/RDE」で生成した帳票は、「SVF/RDE」の独自ドライバで、PSおよびLIPS IVの印刷がサポートされています。また、キャンソンのデバイス制御コマンド (CPCA) でのプリンター制御を実現しています。 詳細はこちら: http://cweb.canon.jp/solution/dsp/cooperation/wat.html http://www.wingarc.com/product/collaboration/printer/canon/index.html	■ SAP ERP SAP Printer Vendor Program キャンソンは「SAP Printer Vendor Program」に正式参加会社として加入。SAPシステムでデバイスタイプが標準サポートされます。SAPシステムのユーザーは、ステイブルやパンチ穴、バーコード印刷などキャンソンのプリンターや複合機が提供する機能を最大限に利用できます。 ※デバイスタイプの提供は、SAPから行っており、SAPサイトからメンバーログインしてダウンロードしてください。 詳細はこちら: http://cweb.canon.jp/solution/dsp/cooperation/sap.html	■ Interstage  富士通の「Interstage」と連携するソフトウェアを無償で提供。印刷エラー監視やリバリ印刷など、信頼性の高い印刷管理システムをサポート。印刷管理ツール「Interstage Print Manager」での動作確認を行い、「Interstage Enabled Advance」の認定も受けています。 詳細はこちら: http://cweb.canon.jp/drv-upd/lasershot/fujitsu.html
	■ Power Systems (AS/400)  企業内の部門や中堅企業の基幹システムとして広く使用されているIBMの「Power System (AS/400)」とのPower Systemsと1135シリーズの連携を可能にする印刷ユーティリティをホームページで提供しています。 詳細はこちら: http://cweb.canon.jp/drv-upd/lasershot/pcomm.html	■ OpenPrint  日本HPの「OpenPrint」で生成した帳票は、OpenPrintの独自ドライバでPSおよびLIPS IVの印刷がサポートされています。また、キャンソンのプリンターは移動宝庫プリンターとしてOpenPrintから印刷時の動作確認を実施しています。 詳細はこちら: http://cweb.canon.jp/solution/dsp/cooperation/hp.html http://www.hp.com/jp/OpenPrint/	■ XenAPP・XenDesktop  Citrixのアプリケーション仮想化製品である「XenAPP」や、デスクトップ仮想化製品である「XenDesktop」環境で、LIPS IVドライバでの動作確認を行っており、Citrixが提供する仮想化技術環境におけるプリントをサポートしています。 GOLD Solution Advisor

Option

[オプション]

1 PODデッキ・C1/重連用PODデッキ・C1

各々最大4,000枚(80g/㎡紙換算)給紙可能。3段のカセットを装備し、それぞれ異なる用紙をセットすることができます。搬送部には重送検知機構を搭載、出力を止めることなく重送した用紙をエスケープトレイに搬送します。PODデッキは最大2台まで装備可能です。

2 マルチインサーター・A1/インサーター・F1

マルチインサーター・A1は最大4,000枚(80g/㎡紙換算)まで、インサーター・F1は1ビンにつき最大200枚(80g/㎡紙換算)までの用紙をセット可能。製本時にカラーで印刷した出力物などを表紙や合紙として使用可能です。また用途や給紙量、設置スペースに応じてインサーターの選択が可能です。

※<最大接続構成図>の写真は、マルチインサーター・A1です。



インサーター・F1

3 大容量スタッカー・E1

スモール10,000枚、ラージ5,000枚収容可能。スモールを使用時、片方の段を稼働させながら用紙を取りのぞくこともできます。スタッカーを2台つなげることができるので、さらなる大容量を実現します。



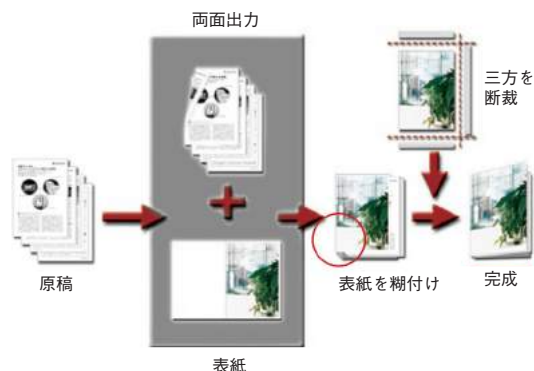
スタッキングイメージ



スタッカーキャリアー・C1

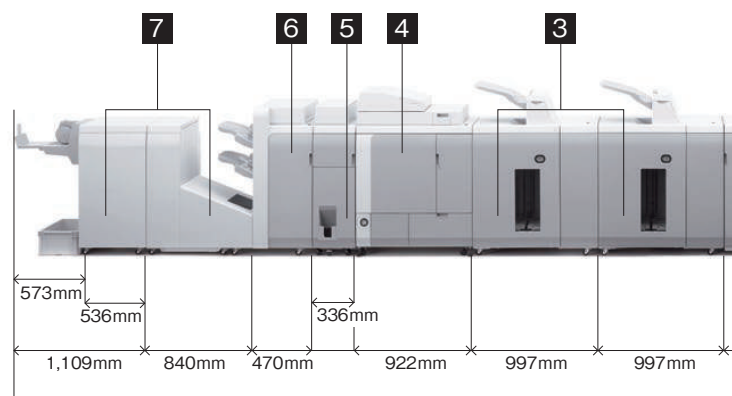
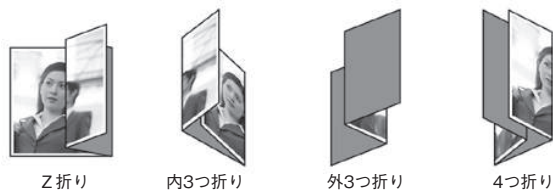
4 パーフェクトバインダー・C1

高品位な成果物[くるみ製本]を最大200枚(両面400ページ)まで容易に作成できます。製本から糊(のり)付け、三方断裁、積載までをインラインで行えます。



5 ペーパーフォールディングユニット・F1

Z折り、内3つ折り、外3つ折り、4つ折りの4通りの折り加工が可能です。封入封緘業務の手間を軽減することができ、またA4文書にA3帳票を差し込むこともできます。



*各オプション間には、隙間5mmが必要です。

9,743mm(隙間含む*)

給紙オプション

排紙オプション

imagePRESS Server K200

多彩なインラインフィニッシングオプションとの連携強化をはじめ、プロダクションニーズに応える高パフォーマンスを実現したAdobe®純正PostScript®3™コントローラーを準備。JDFを核とした印刷ワークフローとの連携、PPMLによるバリエーション印刷にも対応します。



6 フィニッシャー・AK1/サドルフィニッシャー・AK2

A4、B5最大5,000枚*1の大量積載、100枚ステイプル機能と25枚中とじ製本機能*2の他、ソート機能やグループ機能、シフト機能、ステイプルソート機能を搭載しています。ソート、グループ、シフト、ノンソート時、ジョガー機構により排紙の整列性を向上しました。排紙トレイ上へのエア挿入を行い、特にコート紙の貼り付きを削減しました。



ジョガー機構

*1 A4、B5 5,000枚積載は、ユーザーモードの「大量積載モード」をONにした場合。下トレイに4,000枚排紙された後、上トレイに1,000枚排紙となります。A4R、B5Rは下トレイ2,000枚排紙、上トレイ1,000枚排紙。A3、B4は下トレイ1,500枚、上トレイ1,000枚。

*2 サドルフィニッシャー・AK2のみ対応。

【平とじステイプル】

原稿をインラインで冊子状にステイプル処理。A4ヨコ最大100枚(両面200ページ)まで対応できます。



1カ所とじ

2カ所とじ

【パンチ穴】

後処理を軽減するため、ファイリング用書類に自動的にパンチ穴をあけて、処理します。

※オプションの「パンチャーユニット・BT1」が必要です。



2穴

4穴

【とじ無し2つ折りも可能】

用紙をとじることなく、折って重ねるだけの簡易製本も可能です。



とじ無し2つ折り

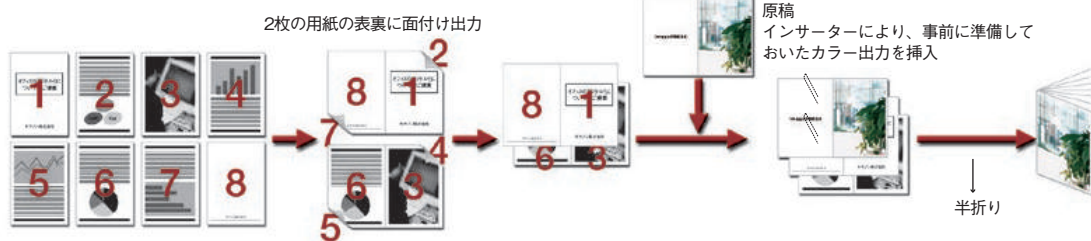
※最大5枚まで

【中とじ製本】

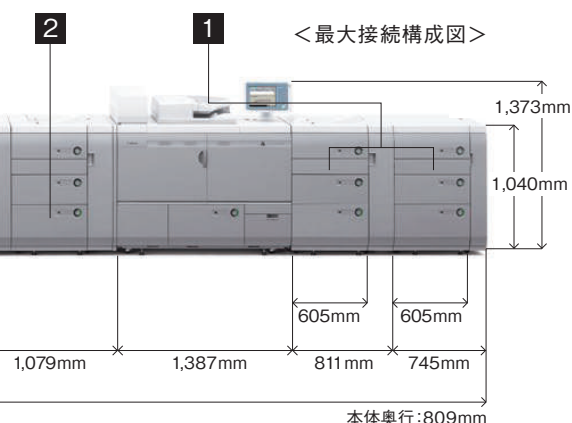
最大25枚(100ページ)までの中とじ製本に対応。ステイプルのフラットクリンチ化や、製本時に起きる外側と内側の画像位置のずれを自動的に調整する機能を備え、仕上がり品位を向上しています。

※オプションの「サドルフィニッシャー・AK2」が必要です。

■サドルフィニッシャーによる中とじ製本

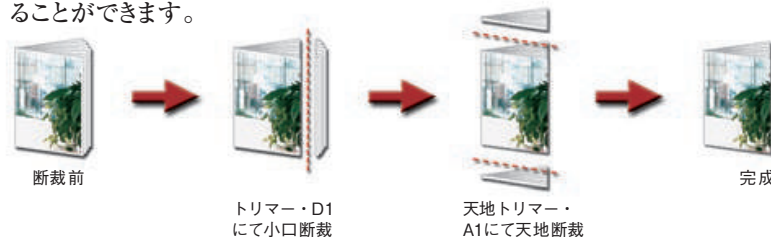


◎見やすく高品位な資料が完成。しかも用紙も通常出力の1/4の枚数となり省コスト



7 トリマー・D1/天地トリマー・A1

枚数の多い中とじ製本時、くちばし状に突き出た小口を断裁処理することができます。また天地断裁も可能となり、成果物をより確実に美しく仕上げることができます。



断裁前

トリマー・D1
にて小口断裁

天地トリマー・
A1にて天地断裁

完成

◆ imagePRESS 1135Ⅲ 主な仕様

imagePRESS 1135Ⅲ	
形式	コンソールタイプ
プリント方式	静電転写方式
解像度	1,200dpi×1,200dpi
階調	256階調
連続プリント速度*1	A4ヨコ(片面) 136枚/分 A3(片面) 79枚/分
用紙サイズ	182×182mm～330.2×487.7mm(13×19.2inch)
最大印字領域	323×482.7mm
用紙厚	52～300g/㎡*2
給紙方式*1	フロントローディング 2,000枚:1段(182×182mm～330.2×487.7mm) PODデッキ (追加給紙オプション) 4,000枚:1,000枚×2段 2,000枚:1段 (182×182mm～330.2×487.7mm)最大2台まで接続可能 最大給紙枚数 10,000枚
電源	単相200V30A+200V15A、50Hz/60Hz共用
大きさ(幅)×(奥行き)×(高さ)	1,387×809×1,373mm
オプション機器	PODデッキ、重連用PODデッキ、インサーター、マルチインサーター、大容量スタッカー、パーフェクトバインダー、ペーパーフォールディングユニット、サドルフィニッシャー、フィニッシャー、トリマー、天地トリマー

*1 普通紙(80g/㎡)使用時
*2 コート紙は、80～240g/㎡

◆ imagePRESS Server K200の主な仕様

CPU	Intel i5-660 3.33-3.66Hz w/Turbo Dual Core
OS	Microsoft Windows 7 Pro FES 64bit
メモリ	2GB
記憶装置(HDD)	500GB
外部メディア(光学ドライブ)	DVD-RW/CD-RW
プロトコル	TCP/IP (LPD/Port 9100/IPP/PPS/SMB/FTP)、AppleTalk
ページ記述言語	Adobe®Postscript®3 Co-Dev3019, Adobe®PDF PrintEngine2.5
搭載フォント	和文 2書体 リュウミンライト、中ゴシックBBB 欧文 136書体
電源/最大消費電力	100V/10A 50Hz/60Hz共通82W(プリント時) 59W(待機時)
大きさ(幅)×(奥行き)×(高さ)/質量	211×486×488mm/17.4kg
ソフトウェア	面付け、ページ編集 Fiery Impose and Compose バリエーションプリント FreeForm v1.0/v2.1, PPML 2.2, Creo VPS

◆ プリンター機能の主な仕様(LIPS/PSモデル)

		LIPS	PS
形式		内蔵型	
解像度	データ処理 プリント	600dpi×600dpi 600dpi×600dpi	1,200dpi×1,200dpi、600dpi×600dpi 1,200dpi×1,200dpi
ページ記述言語		LIPS IV	Adobe®PostScript®3
対応プロトコル		TCP/IP(LPD/Port9100/IPP/PPS/SMB/FTP/WSD)、IPX/SPX(Bindery、NDS)	TCP/IP(LPD/Port9100/IPP/PPS/SMB/FTP/WSD)、IPX/SPX(Bindery、NDS)、AppleTalk(PAP)
対応OS	ドライバ	Windows Vista®/Windows®7/ Windows®8/Windows®8.1/ Windows®10/ Windows® Server 2003/ Windows® Server 2003 R2/ Windows® Server 2008/ Windows® Server 2008 R2/ Windows® Server 2012/ Windows® Server 2012 R2	Windows Vista®/Windows®7/ Windows®8/Windows®8.1/ Windows®10/ Windows® Server 2003/ Windows® Server 2003 R2/ Windows® Server 2008/ Windows® Server 2008 R2/ Windows® Server 2012/ Windows® Server 2012 R2/ Mac OS X(10.6～10.11.3 Intel)®*1
	PPD	—	Windows Vista®/Windows®7/ Windows®8/Windows®8.1/ Windows®10/ Mac OS X(10.9.3～10.11.4)
内蔵フォント	和文	平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5、丸ゴシック体	リュウミンライト、中ゴシックBBB
	欧文	Courier、Swiss、Dutch、Symbol 全4書体13セット	138書体
	その他	バーコード(EAN-128、CODE39、NW-7、JAN、郵便バーコード、OCRフォント)	—
エミュレーション		ESC/P、N201、IBM5577、HP-7550B、HP-GL2、BMLinks、TIFF/JPEGダイレクトプリント	
インターフェース		USB2.0High-Speed、1000Base-T/100Base-TX/10Base-T(IEEE802.3準拠)	
画像受け幅		全周5mm*2	全周4mm*2

*1 Mac OS X Classic環境ではご使用できません
*2 プリンタードライバにてエンジン受け幅を選択可能

製品ご導入にあたって

imagePRESS 1135Ⅲの導入をご検討されているお客様には、プロダクションシステムサポートセンターにて、実機による検証をお願いしております。実際にご使用になれる用紙や出力データで事前検証を行うことにより、画像品質、生産性、仕上がりの精度など、リアルな製品パフォーマンスをご確認いただけます。

ショールーム／プロダクションシステムサポートセンター

プロダクションシステムサポートセンターのご利用に際しては、お客様にゆくりとご覧いただくために「完全予約制」といたしております。営業担当にご連絡いただくか、下記Webサイトよりお申込みください。

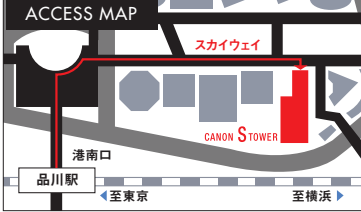
品川(プロダクションシステムサポートセンター)

cweb.canon.jp/showroom/production/shinagawa/index.html

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER 6F

TEL: 03-6719-9551

開館時間: 月曜日～金曜日/10時～17時30分 (祝日・年末年始・弊社休業日は除きます)



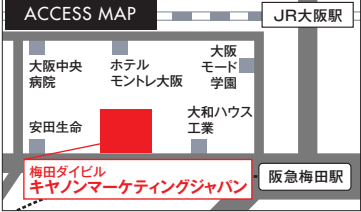
大阪(プロダクションシステムサポートセンター)

cweb.canon.jp/showroom/production/osaka/index.html

〒530-8260 大阪府大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル18階

TEL: 06-4795-9302

開館時間: 月曜日～金曜日/10時～17時30分 (祝日・年末年始・弊社休業日は除きます)



オンラインサポートシステム「NETEYE」

ネットアイは、インターネットを利用して遠隔モニタリングするシステムです。エラーや紙づまりおよびトナーの残量の情報をネットアイセンターへ自動通知することで、管理業務や消耗品の在庫スペースの効率化、万が一、トラブルが起きた際の速やかな対応を可能にし、お客様の管理負担を軽減します。また、インターネット上のサーバーとのやり取りには暗号化されたプロトコルHTTPSを利用。PCでのインターネット接続と同レベルのセキュリティ環境でモニタリングを実現しています。



●製品の改良のため予告なくデザイン・仕様の変更を行うことがあります。記載の内容は2017年10月現在のものです。●記載の価格には感光体、消耗品類の価格及び消費税は含まれておりません。本体ならびに関連する消耗品、サービス費用などにつきましては、別途消費税を申し受けますので御了承願います。●●別途保守サービスが必要ですので、料金方式、用紙などの価格の詳細については担当セールスにお問い合わせください。●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後1年です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。●●Microsoft、Windows、Window Vista、Office 2007、PowerPoint 2007、Microsoft Office SharePoint Serverは米国マイクロソフトコーポレーションの米国及び、その他の国における登録商標です。●●Mac OS、AppleTalkは米国アップル社の商標です。●●Adobe、PostScript、PostScript3及びPostScript3コ、Adobe Reader、Adobe LiveCycle Rights Management ESは、米国Adobe Systems社の米国及び、その他の国における登録商標です。●●IBM、Power Systems、AS/400は、米国IBM社の商標です。●●SVF、RDEは、ウイングアーク テクノロジーズ社の登録商標です。●●富士通、Interstage、Print Managerは、富士通社の登録商標です。●●OpenPrintは、日本ヒューレット・パッカード社の商標です。●●SAPはドイツおよび世界各国におけるSAP AGの登録商標です。●●Canon、Canon iコ、imageRUNNER、imagePRESS、imageWAREはキヤノン株式会社の登録商標です。●●BMLinkSは、社団法人ビジネス機械情報システム産業協会(JBMA)の商標です。●●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●●本カタログ内のコピーサンプルは実際の出力とは異なります。●●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。

ご注意

●コピー後の使用環境によってはラミネート加工をお勧めします。

●法律により、そのコピーを所有するだけでも罰せられるものがありますのでご注意ください。

①国内で流通する紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。

②未使用の郵便切手・郵便物。

③政府発行の印刷物のコピーは禁止されています。

●著作権の目的となっている書籍・音楽・映画・地図・映画・図画・写真などの著作権物は個人的に、また業務内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

●本機は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノン プロダクション複合機 ホームページ

canon.jp/pod-printer



キヤノンお客様相談センター

プロダクション複合機
(imagePRESS)

050-555-90053

※おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間(平日)9:00～17:00(土・日・祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)

※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は03-5428-1263をご利用ください。

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER



安全にお使い
いただくために

●ご使用の前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源・電圧でお使いください。



●お求めは信用のある当社で

2017年10月現在

00525397